



2021年3月期 中間決算説明会

2020年11月6日

JBCCホールディングス株式会社

当グループの概要



今年で創業57年目。2万社以上のIT活用を支援

- 社名 : JBCCホールディングス株式会社 [東証1部9889]
設立 : 1964年4月1日
資本金 : 47億13百万円
社員数 : 2,128名 (2020年10月1日現在)
[有期社員を含む連結ベース]
事業会社 : 12社



国内52拠点、海外4拠点

※ 株式会社フィニティ : 2020年4月1日付で、新たにグループ加入

本日のご説明

1. **上半期決算概要および通期業績予想**
2. **中期経営計画 Transform 2020 進捗状況**

1. 上半期 決算概要および通期業績予想

上半期 決算ハイライト

コロナ影響を最小化、**上方修正**

中期経営計画 営業利益達成へ

事業構造の変革を**着実に推進**

クラウド、New SI、セキュリティが伸長

上半期 業績概況

	(百万円)				
	2020年3月期 上半期実績	2020年3月期 上半期実績 (特需除く)	2021年3月期 上半期実績	対前年 同期比	対前年 同期比 (特需除く)
売上高	34,613	30,605	30,155	-12.9%	-1.5%
営業利益	2,037 5.9%	1,381 4.5%	1,561 5.2%	-23.4%	+13.1%
経常利益	2,127 6.1%	1,471 4.8%	1,608 5.3%	-24.4%	+9.3%
当期純利益 (親会社株主に帰属 する当期純利益)	1,377 4.0%	912 3.0%	1,065 3.5%	-22.6%	+16.8%

事業分野別の状況

(百万円)

		2020年3月期 上半期	2020年3月期 上半期実績 (特需除く)	2021年3月期 上半期	対前年	対前年 (特需除く)
情報ソリューション	売上	33,440	29,506	28,977	-13.3%	-1.8%
	売上総利益	8,815	8,208	8,236	-6.6%	+0.3%
	%	26.4%	27.8%	28.4%		
	SI	9,095	9,095	8,345	-8.2%	-8.2%
	売上総利益	3,011	3,011	2,608	-13.4%	-13.4%
	%	33.1%	33.1%	31.3%		
	サービス	12,882	12,115	12,088	-6.2%	-0.2%
	売上総利益	3,912	3,672	3,672	-6.1%	-0.0%
	%	30.4%	30.3%	30.4%		
	システム	11,462	8,295	8,543	-25.5%	+3.0%
製品開発製造	売上総利益	1,891	1,524	1,955	+3.4%	+28.3%
	%	16.5%	18.4%	22.9%		
	売上	1,173	1,098	1,177	+0.4%	+7.2%
製品開発製造	売上総利益	733	683	623	-15.0%	-8.8%
	%	62.5%	62.2%	52.9%		
	売上	34,613	30,605	30,155	-12.9%	-1.5%
合計	売上総利益	9,549	8,892	8,860	-7.2%	-0.4%
	%	27.6%	29.1%	29.4%		

キャッシュフローの状況

(百万円)

	2020年3月期 上半期	2021年3月期 上半期	キャッシュフローの主要要因
営業活動によるキャッシュフロー	657	267	税金等調整前四半期純利益の増加 売上債権の増加 退職給付制度変更による退職給付に係る負債の減少
投資活動によるキャッシュフロー	-133	-543	子会社株式の取得による支出
財務活動によるキャッシュフロー	-507	-485	配当金の支払い

主な経営指標

	2020年3月期 上半期	2021年3月期 上半期
売上高営業利益率	5.9%	5.2%
1株当たり当期純利益(円)	83.4	66.4
フリーキャッシュフロー(百万円) ※1	523	-276
中間配当金(円)	25	26 ※2

※1 フリーキャッシュフロー = 営業活動におけるキャッシュフロー + 投資活動におけるキャッシュフロー

※2 2020年7月31日開示 中間配当金 16円→26円に上方修正

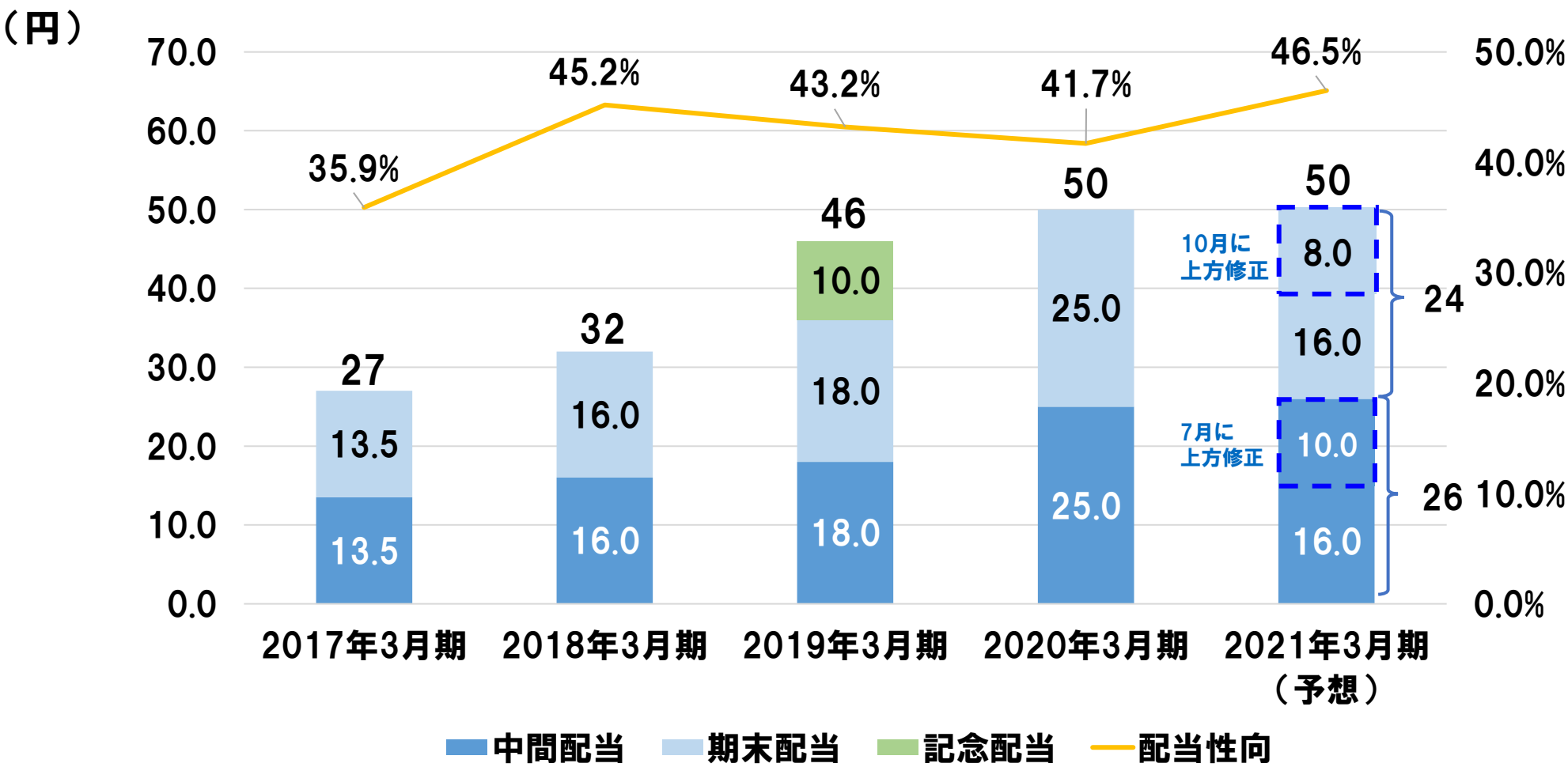
2021年3月期 通期業績予想

(百万円)

	2020年3月期 実績	2020年3月期 実績(特需除く)	2021年3月期 通期業績予想 (5月期首予想)	2021年3月期 通期業績予想 (7月上方修正後)	2021年3月期 通期業績予想 (10月上方修正後)	対前年	対前年 (特需除く)
売上高	65,618	59,181	55,000	56,500	58,000	-11.6%	-2.0%
営業利益	3,461 5.3%	2,391 4.0%	1,700 3.1%	2,200 3.9%	2,700 ※ 4.7%	-22.0%	+12.9%
経常利益	3,606 4.7%	2,536 4.7%	1,750 3.2%	2,250 4.0%	2,750 ※ 4.7%	-23.8%	+8.4%
当期純利益 (親会社株主に帰属 する当期純利益)	1,951 3.0%	1,294 2.2%	1,150 2.1%	1,500 2.7%	1,750 ※ 3.0%	-10.3%	+35.2%

※中期経営計画の利益目標を達成の見通し

配当について



コロナ禍におけるビジネスへの影響と将来に向けた取り組み

浮き彫りになった中堅中小企業の課題

- DXへの取り組みの遅れ
- テレワーク/デジタル化への対応
- IT人材の不足 - 量とスキル

高付加価値 & ストックビジネスへの注力

- 「New SI」「セキュリティ」「クラウド」へさらなる集中
- JBソフトウェアのサブスクリプション化
- 新しいSIモデル「デジタル業務ソリューション」の展開

当社ビジネスへの影響

- 特にヘルスケア/人財育成/中国事業への影響
- 新規顧客の案件醸成への影響
- 過去最大の受注残により影響を最小化

新しいコミュニケーション手法の確立

- 対面型イベント/セミナーから、Web形式への切り替え
- お客様とのWEB会議の効果的活用促進
- お客様プロジェクトのリモート遂行(開発・導入)

自律した柔軟な働き方への取り組み

成果型人事制度へ移行

- ・業務活動にKPI(量的・質的)を設定し、評価に加味
- ・働いた時間ではなく成果を評価

自分で働く場所を選択

- ・自宅やサテライト等の「どこでもオフィス」推進
- ・フルフレックス、時間単位有給休暇等の制度

Style J

シニア世代の活躍を推進

- ・匠(たくみ)プログラム制度(60歳以上)
- ・極(きわみ)プログラム制度(70歳以上)

ニューノーマル手当

- ・通勤定期券代の支給停止
- ・モバイルワークの環境整備に必要な費用を補助

複業※の推進

- ・JBグループ社員が他社に就業することを認める
- ・他社の社員がJBグループに就業することを認める

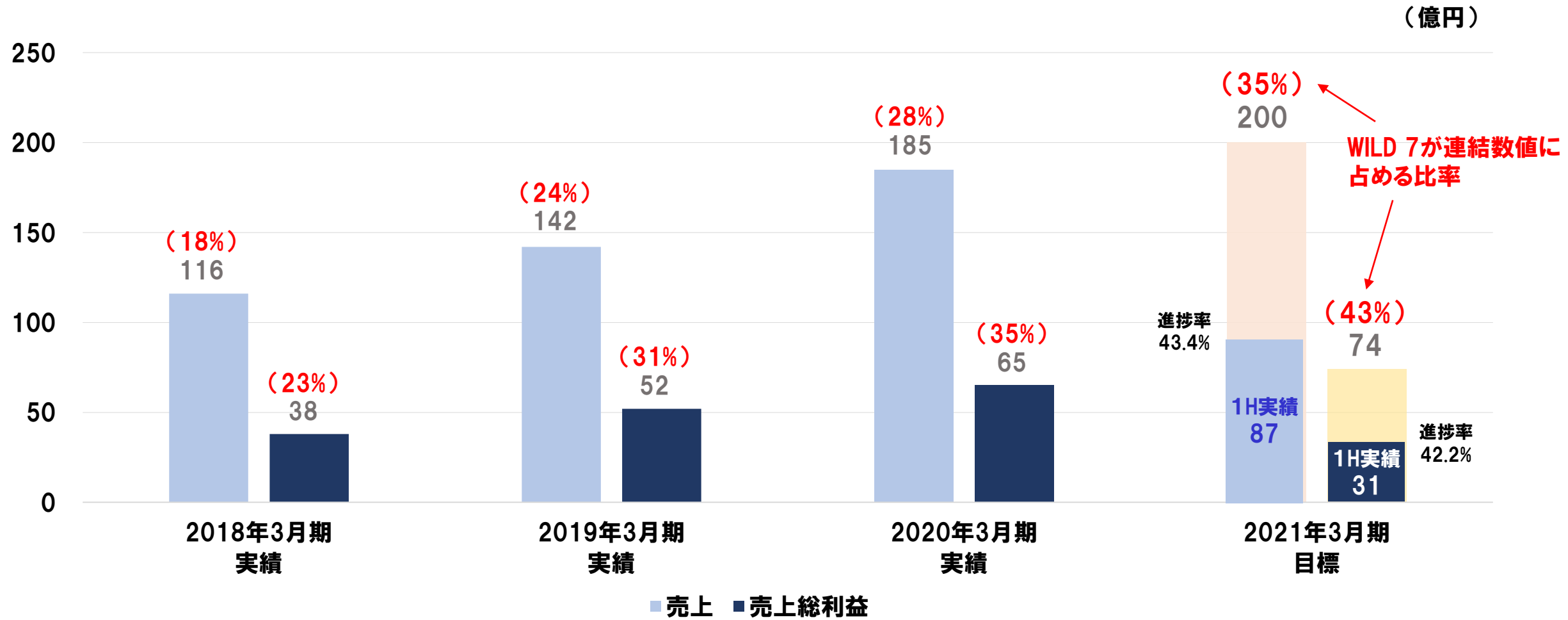
※通常「副業」と記載しますが、「複」数の働き方を実現することを意図しています。

2. 中期経営計画 Transform 2020 進捗状況

Transform 2020 WILD7

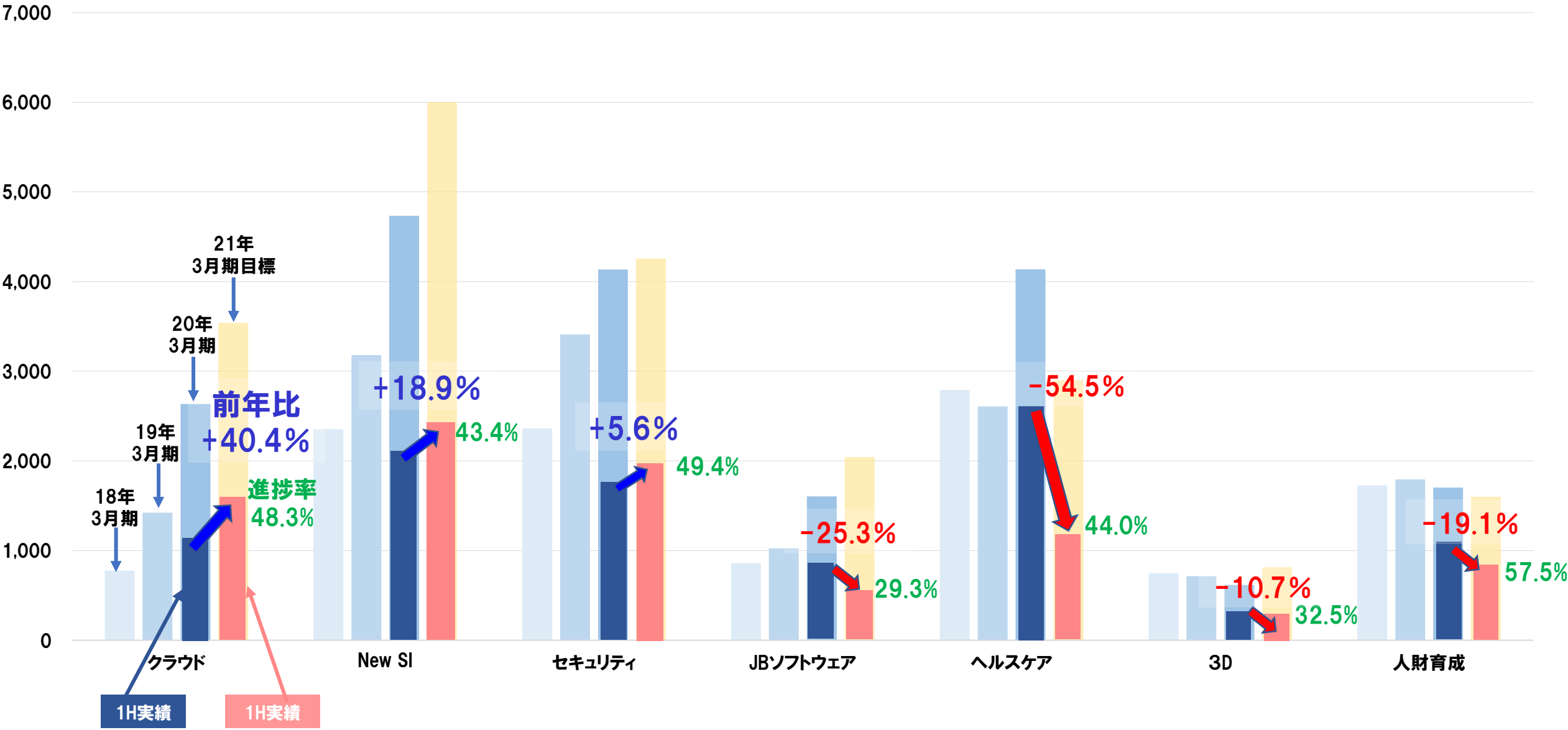


重点事業分野WILD7 進捗状況



重点事業分野WILD7 分野別売上伸長状況

(百万円)



WILD7お客様事例／新ソリューション

Case 1

[Cloud & Security]

「全社システムクラウド化、クラウドセキュリティで万全対策」
宇建 様

Case 2

[New SI]

「デジタル業務ソリューション おまかせ請求」

Case 3

[JBソフトウェア]

「中堅中小企業のSaaSをつなぐプラットフォーム Qanat Universe」

【お客様事例:クラウド&セキュリティ】中小企業の全社システムクラウド化、セキュリティ万全対策

お客様概要

宇建

建設機械
レンタル販売業

営業所数:17か所 栃木県内トップシェア、拠点拡大中
従業員数:109名 豊富なラインナップときめ細かなサービスに強み



課題

トラブル対応の業務負荷



提案と効果

- インフラ刷新
- 万全のセキュリティ
- 運用負荷ゼロ

フルクラウド化
＜＜安定運用の基盤を実現＞＞



**クラウド&セキュリティの
トータル運用支援**
＜＜トラブル発生のお不安解消＞＞



クラウドセキュリティ最適化
＜＜資産を守るための適切な投資を実現＞＞



【新ソリューション:New SI】業務のデジタル化を実現「おまかせ請求」

お客様にとっての価値

- 請求業務をクラウドで、脱紙・脱ハンコを実現
- サブスクリプションで最新の機能を利用可能
- クラウド&セキュリティの運用お任せ

請求書の発行



作業時間
0!

紙
印刷・郵送費
¥0!

テレワーク
実現

中堅中小企業の業務をデジタル化
デジタル業務ソリューション
「おまかせ請求」

*24/365運用サービス付き

請求書の受信



【新サービス:JBソフトウェア】中堅中小企業のSaaSをつなぐプラットフォーム「Qanat Universe」

APIがあってもつなぐ人が居ない「APIお見合い」問題

- メーカー …自社製品の開発にリソースを集中したい
- ユーザー …API開発人材が居ない
- Sler …開発、メンテのたびコストがかかる

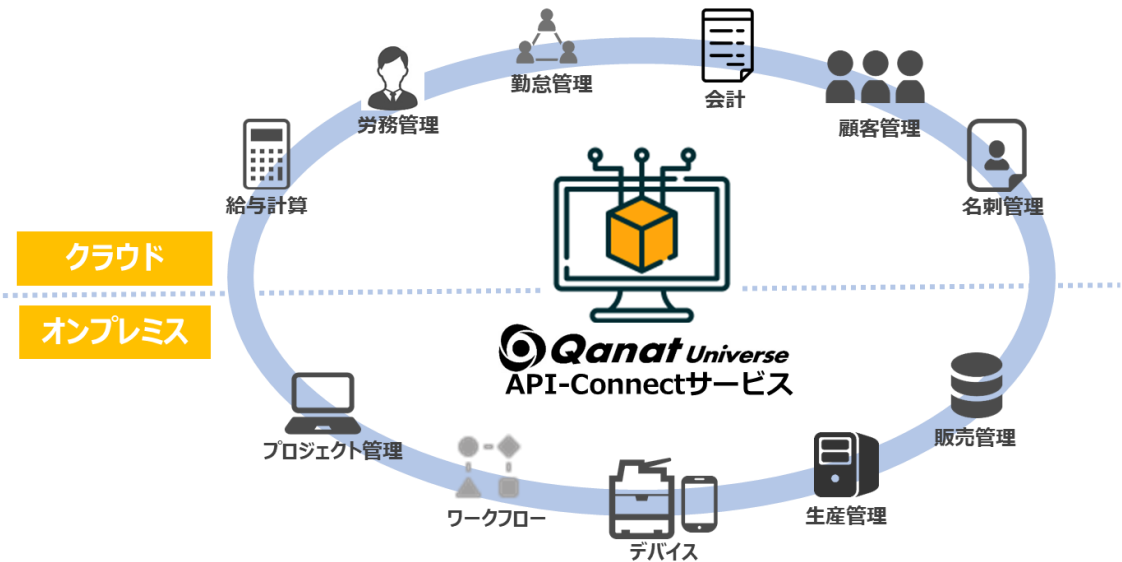
1社あたり
クラウドサービス利用数

5.9製品

※

※出典:WalkMe、日経BPコンサルティング
「SaaS導入・利用状況に関する調査」

日本のSaaSが繋がらない問題を解消
連携部分を運用付きサービスで提供



主要SaaSベンダーの連携基盤に続々採用

- | | |
|--------|-----------------|
| OBC | 「奉行クラウド」シリーズ |
| 大塚商会 | 「SMILE V」シリーズ |
| ラクス | 「楽楽精算」シリーズ |
| PCA | 「PCA クラウド」シリーズ |
| SATORI | マーケティングオートメーション |

個別SaaSが連携し、あたかも一つの基幹システムとして利用可能

中堅中小企業の課題とJBグループの強み

中堅中小企業の課題

DXへの取り組みの遅れ

- ✓ DXに取り組んでいない : 75.2% *1
(大企業の場合) : 48.9%
- ✓ レガシーシステム移行進まず/業務システムスパゲッティ化

テレワーク/デジタル化への対応

- ✓ テレワーク実施率 : 29.1% *2
(大企業の場合) : 61.3%
- ✓ 印鑑(紙)がテレワークの妨げ : 38.6%

IT人材の不足 - 量とスキル

- ✓ "ひとり情シス/"ゼロ情シス"企業の割合 : 37.4% *3
- ✓ IT人材スキルに対する不足感 "大幅/やや不足" : 94.4% *4
- ✓ 情報セキュリティ技術者を確保できない : 42.7% *4

JBグループの強み

New SI

実績
340社

- ✓ JBCCアジャイル : 独自の開発手法
- ✓ ローコード開発 : GeneXus
- ✓ クラウドネイティブ開発

マルチクラウド

実績
10万
ユーザー

- ✓ IT基盤の自社保有からの脱却
- ✓ 24時間365日の運用管理サービス
- ✓ Cloud Fitness & Healthでコスト最適化
- ✓ データ連携標準装備 : Qanat Universe

セキュリティ

実績
1,000社

- ✓ ドクター診断サービスによる脆弱性の特定
- ✓ 統合セキュリティ対策 & 監視サービス提供
- ✓ マルチ・クラウド環境でのセキュリティ対策に注力

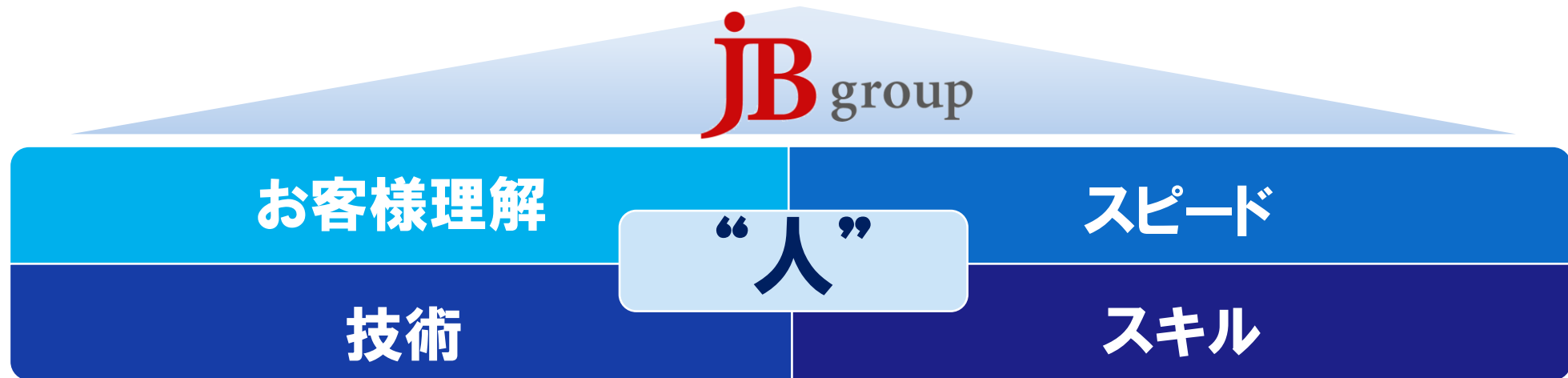
出典 *1 「日本企業の経営課題2020」調査結果(一般社団法人日本能率協会)
*2 第8回「新型コロナウイルスに関するアンケート」調査(東京商工リサーチ調べ)
*3 「中堅企業IT投資動向調査 2020」(デル・テクノロジーズ株式会社 広域営業統括本部 調べ)
*4 「IT人材白書2020」(独立行政法人情報処理推進機構) <https://www.ipa.go.jp/files/000085256.pdf> を元に作成

“躍動”する社会を創る JBグループ

日本の中堅・中小企業

企業数 358万社 99.7%
従業員数 3,220万人 70%

デジタルトランスフォーメーションの実現に貢献



速い、だから差がつく。
柔軟、だから変わる。

「超高速開発」でどこよりも早く、選りすぐりの
「クラウド&セキュリティ」で柔軟なシステムを構築する。
私たちはスピーディな企業変革の驚きと、
ビジネスの成果につながる喜びをお約束します。

JBCC
holdings

証券コード9889

東証一部 情報・通信業

JBCCホールディングス株式会社

JBグループ

JBCC
JBCC

JBS
JBサービス

CIS
シーアイエス

Finity
フィニティ

SOLNET
ソルネット

GBS
ゼネラル・ビジネス・サービス

i-Learning
アイ・ラーニング

JBAT
JBアババーストテクノロジー

JBPS
JBパートナーソリューション

JB CN
中国

JBTH
タイ

CCBS
CBC ビジネスサービス

JBCCHD 

お問い合わせ

JBCCホールディングス株式会社
経営管理 [e-mail ir@jbcc.co.jp]

資料についてのご注意

- ・本資料は、当社の業績及び事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- ・本資料に記載されている将来の動向や業績等に関する見通しは、リスクと不確定な要素を含んだ予測であり、将来の業績を保証するものではありません。
実際の業績は、様々な要因により見通しとは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。
- ・本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。